

三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金設立25周年記念事業 「SR25 記念募金」と協働して、全国的な課題解決支援を行います

社会福祉法人中央共同募金会（会長 斎藤十朗。以下「中央共同募金会」）は、全国的に解決すべき社会課題に関する取り組みに対して、三菱電機株式会社（執行役社長 柵山正樹。以下「三菱電機」）の社会貢献プログラムである「三菱電機 SOCIO-ROOTS（ソシオルーツ）基金」と協働して支援を行います。

三菱電機では、平成4年に設立したマッチングギフト制度「三菱電機SOCIO-ROOTS基金（以下「基金」）」が設立25周年を迎えたことを記念として、平成29年度に「SR25記念募金」を実施しました。

基金では、三菱電機が全社員を対象として実施する社会貢献活動プログラムとして、会社が同額を上乗せする「マッチングギフト」により、これまで延べ2,000か所、12億7千万円の寄付を行ってきました。

そのうち国内の支援については、主として中央共同募金会を通じて、事業所の所在する地域を中心とした障がい者作業所等の社会福祉施設への支援に役立てられてきました。

今回のSR25 記念募金では、「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標に立って、国内の貧困や不平等の是正という観点より、従来から行ってきた障がい者の支援活動と、子どもの貧困対策に係るプロジェクトを、中央共同募金会の協力のもとに課題解決目標として掲げ、募金を行いました。

この募金運動で支援する2プロジェクトに加えて、通常の基金のご寄付も含め、このほど計21,568,284円を中央共同募金会にご寄付いただき、助成が決定しましたので報告いたします。

【プロジェクト名】 発達支援事業人材育成のための効果的研修の在り方に関する実践的試み

【実施団体名】 一般社団法人 全国児童発達支援協議会（CDS JAPAN）（福岡県小郡市）

【プロジェクト概要】（助成額 5,200,000 円）

児童の発達障がいに関する関心が高まりを見せているなか、児童発達支援の事業所数は急速な拡大を見せています。しかしながら、児童発達支援に特化した研修制度や認定制度はまだ存在しません。

サービスの質の不均一からくる虐待などの問題を防ぎ、児童発達支援のサービスのレベルを全国的に担保するため、管理責任者や現場主任クラスを対象にした研修会を、全国7箇所で開催します。

【プロジェクト名】 こども食堂 拠点整備応援プロジェクト

【実施団体名】 一般社団法人 全国食支援活動協力会

【プロジェクト概要】（助成額 5,200,000 円）

「こども食堂」に世の中からの関心が高まっています。こども食堂には、食事の提供による貧困対策に限らず、多世代交流や居場所づくりなど多様な価値があります。

しかしながら、アンケート等によると、各地で開催されているこども食堂が年間20～30万円の自己負担により運営している現状が確認されるなど、継続が危ぶまれる食堂も少なからず存在します。

そこで、こども食堂の環境整備や、衛生管理のための助成を行い、こども食堂の継続運営を図ります。

また、通常の基金によるご寄付により、全国37件、計11,168,284円の助成を、全国の障がい者作業所等の社会福祉施設に対して実施いたしますので、あわせて報告いたします。

<本リリースに関するお問合せ先>

社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部

TEL:03-3581-3846 FAX:03-3581-5755

Eメール: kikin@c.akaihane.or.jp